



薬剂委员会结果报告




2024年6月5日 開催

➤ 薬剂マスタ登録: 6月13日予定



新規採用申請医薬品(院外採用)

商品名	ジェセリ錠 40mg		
成分名	ピミテスピブ	薬価	6,265.00円/錠
メーカー	大鵬薬品工業株式会社		
効能・効果	がん化学療法後に増悪した消化管間質腫瘍		
用法・用量	1日1回160mgを空腹時に投与する。5日間連続経口投与したのち2日間休薬し、これを繰り返す。 なお、患者の状態により適宜減量する		
分類	抗悪性腫瘍剤	保管条件	直射日光と湿気を避けて室温保存
製剤写真			
	本体写真		PTP・包装写真
粉砕	不可 不可の場合理由:薬剤暴露のおそれがあるため	分包	不可 不可の場合理由:薬剤暴露のおそれがあるため
使用成績調査等対象品目	なし	流通備考	なし
特記事項	<ul style="list-style-type: none"> ✓ 肝機能障害時の注意事項: 血中濃度が上昇する可能性があり、副作用発現割合が増加する可能性があります。 ✓ 腎機能障害時の注意事項: 本剤の消失に対する腎排泄の寄与は小さいことが示唆されましたが、腎機能障害患者を対象とした臨床試験は実施していません。 ✓ 調剤・調製に関する注意事項: なし ✓ レセプト上の注意事項: なし ✓ その他: なし 		

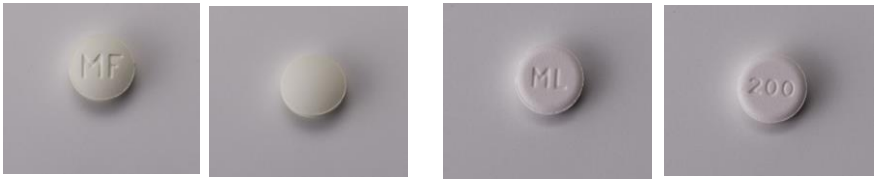


新規採用申請医薬品(院外採用)

商品名	アグリリンカプセル0.5mg		
成分名	アナグレリド塩酸塩水和物	薬価	788.70円/カプセル
メーカー	武田薬品工業株式会社		
効能・効果	本態性血小板血症		
用法・用量	通常、成人にはアナグレリドとして1回0.5mgを1日2回経口投与より開始する。なお、患者の状態により適宜増減するが、増量は1週間以上の間隔をあけて1日用量として0.5mgずつ行い、1日4回を超えない範囲で分割して経口投与すること。ただし、1回用量として2.5mgかつ1日用量として10mgを超えないこと。		
分類	劇薬	保管条件	室温保存
製剤写真			 
	本体写真		PTP・包装写真
粉砕	不可 不可の場合の理由:薬剤暴露のおそれがあるため	分包	不可 不可の場合の理由:薬剤暴露のおそれがあるため
使用成績調査等対象品目	なし	流通備考	なし
特記事項	<ul style="list-style-type: none"> ✓ 肝機能障害時の注意事項: <ul style="list-style-type: none"> ・重度の肝機能障害のある患者:投与しないこと。血中濃度が過度に上昇するおそれがある。 ・中等度の肝機能障害のある患者 減量を考慮するとともに、患者の状態をより慎重に観察し、有害事象の発現に十分注意すること。血中濃度が上昇するおそれがある。 ・軽度の肝機能障害のある患者 血中濃度が上昇するおそれがある。 ✓ 腎機能障害時の注意事項:重度の腎機能障害患者:血中濃度が上昇するおそれがある。 ✓ 調剤・調製に関する注意事項:なし ✓ レセプト上の注意事項:なし ✓ その他:なし 		

新規採用医薬品(仮採用)

商品名	ダラシンカプセル 150mg		
成分名	日局 クリンダマイシン塩酸塩	薬価	23.8円/カプセル
メーカー	ファイザー株式会社		
効能・効果	<p>〈適応菌種〉 クリンダマイシンに感性のブドウ球菌属、レンサ球菌属、肺炎球菌</p> <p>〈適応症〉 表在性皮膚感染症、深在性皮膚感染症、慢性膿皮症、咽頭・喉頭炎、扁桃炎、急性気管支炎、肺炎、慢性呼吸器病変の二次感染、涙囊炎、麦粒腫、外耳炎、中耳炎、副鼻腔炎、顎骨周辺の蜂巣炎、顎炎、猩紅熱</p>		
用法・用量	<p>成人: クリンダマイシン塩酸塩として1回 150mg(力価)を6時間ごとに経口投与、重症感染症には1回 300mg(力価)を8時間ごとに経口投与する。</p> <p>小児: 体重 1kgにつき、1日量 15mg(力価)を3~4回に分けて経口投与、重症感染症には体重 1kgにつき1日量 20mg(力価)を3~4回に分けて経口投与する。ただし、年齢、体重、症状等に応じて適宜増減する。</p>		
分類	普通薬	保管条件	室温保存
製剤写真			
	本体写真		PTP・包装写真
粉砕	可	分包	可
使用成績調査等対象品目	なし	流通備考	なし
特記事項	<ul style="list-style-type: none"> ✓ 肝機能障害時の注意事項: 胆汁排泄のため、消失半減期が延長するおそれがある。 ✓ 腎機能障害時の注意事項: 腎排泄は本剤の主排泄経路ではないが、消失半減期が延長するおそれがある。 ✓ 調剤・調製に関する注意事項: 多め(コップ一杯程度)の水又は牛乳で服用させ、就寝直前の服用を避け服用後30分は横にならないよう指導すること。食道に停留し、崩壊すると、まれに食道炎や食道潰瘍を起こすことがある。 ✓ レセプト上の注意事項: なし ✓ その他: なし 		

新規採用医薬品(仮採用)

商品名	メフィーゴパック		
成分名	ミフェプリストン、ミソプロストール	薬価	薬価基準未収載
メーカー	ラインファーマ株式会社		
効能・効果	子宮内妊娠が確認された妊娠63日(妊娠9週0日)以下の者に対する人工妊娠中絶		
用法・用量	ミフェプリストン錠1錠(ミフェプリストンとして200mg)を経口投与し、その36~48時間後の状態に応じて、ミソプロストールバツカル錠4錠(ミソプロストールとして計800μg)を左右の臼歯の歯茎と頬の間に2錠ずつ30分間静置する。30分間静置した後、口腔内にミソプロストールの錠剤が残った場合には飲み込む。		
分類	劇薬	保管条件	室温・遮光保存
製剤写真			
	 		
	1剤目：ミフェプリストン錠	2剤目：ミソプロストールバツカル錠	
	本体写真		PTP・包装写真
粉砕	不可 不可の場合理由：バツカル錠であるため(ミソプロストール)	分包	不可 不可の場合理由：光に不安定であるため

<p>使用成績調査 等対象品目</p>	<p>使用成績調査(400例) 調査期間: 契約締結日～2026年11月12日 登録期間: 契約締結日～2025年11月12日 なお、調査期間終了までに調査予定症例数を集積 できた場合は調査期間満了を待たずに終了する。</p>	<p>流通 備考</p>	<p>なし</p>
<p>特記事項</p>	<p> <ul style="list-style-type: none"> ✓ 肝機能障害時の注意事項: 重度の肝機能障害(Child-Pugh分類C)のある患者には投与しないこと。血漿中非結合形ミフェプリストン濃度が増加することが推定される。 ✓ 腎機能障害時の注意事項: なし ✓ 調剤・調製に関する注意事項: 光に不安定であるため、外箱開封後は個装箱に入れて保管すること。 ✓ レセプト上の注意事項: なし ✓ その他の注意事項: <ul style="list-style-type: none"> 1) 医療機関の管理者は本剤の取扱責任者として、(I) 購入年月日(II) 購入数量(III) 使用年月日(IV) 使用数量(薬剤ごと)(V) 返品年月日(VI) 返品数量(VII) 施用者氏名・カルテ番号を都度記録し、最終記録日から2年間保存する。 2) 医療機関の管理者は、毎月その期間満了後15日以内に都道府県医師会に前項1)の書面を基に(I)～(VI)及び施用時の妊娠週数を報告する。 3) 医療機関の管理者は、指定医師との本剤の授受について、(I) 出庫年月日(II) 出庫数量(III) 返品年月日(IV) 返品数量を記録し、その完結の日から2年間保存する。 4) 指定医師は、本剤施用の都度(I) 施用年月日(II) 施用にあたって受理した数量(III) 実際に施用した数量(薬剤ごと)(IV) 未施用の数量(V) 施用者氏名・カルテ番号(VI) 未施用分の返品年月日(VII) 返品数量を記録し、その内容を医療機関の管理者に報告するとともに、最終記録日から2年間保存する。 5) 前各項は、医療機関の管理者、薬剤部(科)長、指定医師が相互に緊密な連携を保ちながら行うものとする。 <p>本剤は母体保護法指定医師のみが使用すること。入院可能な有床施設(病院又は有床診療所)において、2剤目(ミソプロストール)投与後から、入院又は外来であっても胎嚢が排出されるまで院内待機を必須とすること</p> </p>		

検討事項およびその他の報告

① 院内採用品の切替について

採用中止医薬品	切替医薬品
メロペネム点滴静注用 0.5g「トーワ」	メロペネム点滴静注用 0.5g「サワイ」
ビソルボン注 4mg	ブロムヘキシン注射液 4mg「タイヨー」